

令和7年度 地域共生社会推進セミナー 【開催要項】

～ 地域共生社会に向けた包括的支援体制づくりと専門職の役割 ～

■ 目 的

地域共生社会の実現に向けては、住民一人ひとりが役割を担いながら、世代や属性を超えてつながり合い、「支える」「支えられる」関係性を築いていくことが重要です。また、その基盤となる包括的支援体制の整備において、専門職の果たす役割がこれまで以上に求められています。

本セミナーでは、地域共生社会の理念や制度の動向について理解を深め、県内における実践の取組から学ぶことで、自らの地域における実践や支援のあり方を考える契機とすることを目的に開催します。

■ 主 催 社会福祉法人島根県社会福祉協議会

■ 共 催 一般社団法人島根県社会福祉士会

■ 日 時 令和7年7月6日(日) 9:30～12:30

■ 会 場 「くにびきメッセ」1階大展示場 (島根県松江市学園南1丁目2-1)

■ 対 象

- ①社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員などの専門職
- ②地域包括支援センター、生活困窮者自立相談支援機関、子ども・家庭支援機関等の相談支援従事者
- ③医療・保健・教育分野の関係者(保健師、看護師、スクールソーシャルワーカー等)
- ④公民館、地区社協等関係者
- ⑤民生委員・児童委員、自治会等地域の見守り・支え合い活動を担う住民等
- ⑥市町村・都道府県の福祉、保健、地域づくり担当職員、社会福祉協議会職員
- ⑦その他、地域福祉活動に関心のあるNPO法人、ボランティア団体等

■ 日程・内容

時 間	内 容	
9:00	受付	
9:30	開会	
9:40	講演「地域共生社会への包括的支援」	【講師】 中央大学 法学部 教授 宮本 太郎 氏
11:00	(休憩)	
11:10	実践報告 「専門職による地域づくりの実践について」(仮題) 報告者:松江市社会福祉協議会 地域福祉課 他 ※セミナー当日に質問用紙を配布・回収し、質疑応答を実施する予定です。 ・講評、まとめ	【コーディネーター】 島根大学 人間科学部 教授 加川 充浩 氏 【コメンテーター】 中央大学 法学部 教授 宮本 太郎 氏
12:30	閉会	

【講師紹介】

中央大学 法学部 教授 宮本 太郎 氏

専門は社会政策・福祉国家論。生活保障政策や地域共生社会の形成に関する研究の第一人者であり、生活保障や共生社会に関する研究・政策提言に取り組み、政府審議会でも多数の委員を歴任。

また、厚生労働省「地域共生社会のあり方に関する検討会」座長を務め、地域福祉の今後の方向性について政策提言を行っている。

書籍等：『福祉政治 日本の生活保障とデモクラシー』（有斐閣、2012年）、『社会政策』（共著、有斐閣、2018年）『分断社会を終わらせる』（岩波新書、2021年）、『生活保障 第3版』（岩波新書、2022年）など。

■ 参加方法等

〔参加費〕 無料

〔参加方法〕 現地参集のみ ※日本社会福祉士会全国大会の島根特別分科会と共催にて開催

以下の申込フォーム、により令和7年6月20日（金）までにお申し込みください。

※申込フォームからの申込が難しい場合は、下記の申込み・問い合わせ先までご連絡ください。

〔申込フォームURL〕 <https://forms.gle/S2SvwV2Vqoakaxop6>

〔申込フォーム二次元コード〕



※本セミナー開催要項及び申込方法等は、島根県社会福祉協議会のホームページにも掲載しています。

<https://www.fukushi-shimane.or.jp/news/1217>

■ 参加にあたっての留意事項等

荒天や感染症の流行など、開催にあたり安全性の確保が難しいと判断された場合は、急遽開催を延期または中止する可能性があります。その場合は、申込みの際に登録いただいた緊急連絡先にお知らせするとともに、本会ホームページに掲載します。

■ 申込み・問い合わせ先

社会福祉法人島根県社会福祉協議会 生活支援部福祉資金係（担当：神田、河井）

〒690-0011 島根県松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根

TEL 0852-32-5996 FAX 0852-21-0798

メール shikin@fukushi-shimane.or.jp